

平成 25 年 6 月 19 日

浜田市議会議長 濱松 三男 様

議会広報広聴調査特別委員会
委員長 田畑 敬二



委員派遣報告書

下記のとおり、視察を行いましたので、その結果を報告いたします。

記










1. 期 間 平成 25 年 4 月 15 日 (月) ～4 月 16 日 (火)

2. 場所及び目的

- (1) 愛媛県西予市・西予市議会
- (2) 高知県土佐清水市・土佐清水市議会
 1. 議会広報の編集方針について
 2. 議会基本条例をもとにした議会広報紙での公開状況・方法について
 3. 議会報告会の手法について
 4. 市民との意見交換について

3. 精算額 1 人あたり 15,900 円

4. 派遣委員名

田畑 敬二		岡本 正友		笹田 卓	
佐々木 豊治		西田 清久		三浦 保法	
山田 義喜		牛尾 昭		美浦 美樹	

以上 9 名 ※布施賢司委員は親族の都合により欠席

5. 調査の概要

別紙視察報告書のとおり

平成 25 年 6 月 19 日

浜田市議会議長 濱松 三男 様

議会広報広聴調査特別委員会視察報告書

下記のとおり、視察を行いましたので、その結果を報告いたします。

記

1. 期 間 平成 25 年 4 月 15 日（月）～4 月 16 日（火）
2. 視 察 先 (1) 愛媛県西予市・西予市議会
(2) 高知県土佐清水市・土佐清水市議会
3. 参 加 者 議会広報広聴調査特別委員会委員
田畑 敬二委員長 ・岡本 正友副委員長 ・笹田 卓 委員
佐々木 豊治委員 ・西田 清久 委員 ・三浦 保法 委員
山田 義喜 委員（副議長） ・牛尾 昭 委員 ・美浦 美樹 委員
※布施賢司委員は親族の都合により欠席
議会事務局 議事係 板本 実 主任主事

4. 調査項目

1. 議会広報の編集方針について
2. 議会基本条例をもとにした議会広報紙での公開状況・方法について
3. 議会報告会の手法について
4. 市民との意見交換について

5. 各視察先の調査内容

(1) 西予市・市議会

○市の概要

西予市は、旧東宇和郡の全町（4 町）と西宇和郡の三瓶町とが合併したため、東西に横長い形をしている。東は高知県境の山々と接し、西は宇和海に面しており、その標高差は 1,403m。その間に宇和盆地がある。面積は 514.38 k m²、人口は 42,225 人である。

○市議会の概要

議員定数	条例定数：21人 現員数：21人
議員任期	平成24年5月16日から平成28年5月15日まで
正副議長	議長：元親 孝志（西予維新の会） 副議長：小野 正昭（西予維新の会）
会派制の有無	会派制あり ・清風会 8人 ・友志会 8人 一西会 2人 ・公明クラブ 1人 無会派 2人
議会運営委員会	7人 （任期：平成24年5月25日から1年）
常任委員会 （任期2年）	・総務常任委員会 7人 ・厚生常任委員会 7人 ・産業建設常任委員会 7人
特別委員会	・議会活性化特別委員会 7人・新市立病院建設特別委員会 7人 ・環境衛生施設建設特別委員会 8人
その他の委員会	・議会だより編集委員会 7人
議会基本条例	平成24年2月28日から施行

西予市視察

- ・視察日時 4月14日（月）13：00～15：00
- ・視察会場 西予市議会 会議室

会議の冒頭、元親孝志議長より歓迎の挨拶を受ける。
その後、源 正樹議会だより編集委員長より歓迎のあいさつと視察内容概要説明を受ける。



議会広報の編集については、通常議会だよりの紙面で、まちかど（アポなし）インタビューを掲載されていた。質問は①今、頑張っていることは？②これからチャレンジしたいことは？③西予市において困っていることや望むことは？④西予市議会をどう思いますか？⑤議会報告会を開催しますであった。是非浜田市議会だよりに取り組みたいと感じた。

議会基本条例を元にした広報紙での賛否公開状況・方法等

議会報告会の手法について・市民との意見交換会については、西予市議会と市民との意見交換会実施要綱を定め実施されていた。6人から7人で、班編成されており、議会に対する、要望・提言等で重要なものは、取りまとめ、全員協議会に諮り、必要に応じ委員会に付託していた。浜田市議会に於いても、要望・提言は、今後どうあるべき姿が市民に開かれた議会になるのか、大変重要な課題であると感じた。



(2) 土佐清水市・市議会

○市の概要

土佐清水市は、高知県の南西部に位置し、太平洋に突き出した足摺岬と漁港で知られる市である

四国本島の西部南端に位置し、地理的に大消費地から遠く、高速道路・鉄道も通っていない。当市は日本の市の中で東京からの移動時間を最も要する場所であるとされる。また高知県内11市中人口が2番目に少なく、高齢化率が最も高い市である。主要産業である水産業の衰退とともに過疎化、高齢化が深刻化している。また四国島内で唯一、航空自衛隊の空自基地である土佐清水分屯基地が設けられている。面積は266.56k㎡、人口は15,856人である

○市議会の概要

議員定数	条例定数：14人 現員数：14人
議員任期	平成22年9月7日から平成26年9月6日まで
正副議長	議長：岡林 守正 副議長：小川 豊治
会派制の有無	会派制あり ・新市民クラブ 4人 ・清友会 3人 ・同志会 3人 ・清水会 2人 ・民主共産 2人
議会運営委員会	6人 (任期：1年)
常任委員会 (任期2年)	・総務文教常任委員会 7人 ・産業厚生常任委員会 7人 ・予算決算常任委員会 13人
特別委員会	無し
議会基本条例	平成24年1月1日から施行

土佐清水市視察

- ・視察日時 4月16日(火)9:30~11:30
- ・視察会場 土佐清水市議会 会議室

岡林守正議長の歓迎の挨拶の後、武藤清議員から、以下の説明を受ける。

議会広報の編集方針については、土佐清水市議会だより発行に関する規定を、平成14年3月29日に作成し、この規定に基づいて編集をされ、浜田市議会も市議会だより発行に関する規定の作成は、検討すべきだと感じた。



議会基本条例をもとにした議会広報紙での公開状況については、賛否の分かれた議案のみ議会だよりで公開されていた。浜田市議会も、紙面の都合があるものの出来るだけ詳細を公表するように努める。

・議会報告会の手法について・市民との意見交換会についての2件は、議会報告会終了後、市民との意見交換会に移行する。

土佐清水議会では、3月議会(当初予算委員会)、9月議会(決算審査)終了後、市内5地区で開催され、正副議長を除く12人を4班に分け順番に各地区で開催する。班構成は議運で協議(実質はくじびきで決定)。班ごとに、(1班3人)班長・報告者を選出し、議会報告会代表者会を開催し、各班共通の報告事項、配布資料の作成に関する事。報告会は、2時間以内で実施し、議会報告約30分、市民との意見交換に多くの時間を取るが、議会の状況が理解してもらえる状況であり、浜田市議会も、班構成・人数等々について、検討すべきと感じた。

